

放送番組審議委員会 議事録

開催日時	2011年4月23日(土) 14:00~15:30
開催場所	株式会社ケーブルネット神戸芦屋 神戸・三木局 4F 会議室
出席者	番組審議委員 井上 智津子 委員 / 杉山 力子 委員 タカハシヨシオ 委員 / 西田 博之 委員 原 仁美 委員 /
欠席者	番組編成 西村 朋子 (ジュピターテレコム) 神戸・三木局 業務局長 岡本 幸久 / 営業局長 奥林 一博 営業部 戸倉 慎介 / 管理 名嘉 一浩 荒本 春江 委員 / 川崎 聰和 委員
議事内容	
名嘉	番組審議委員7名中、5名の参加となり過半数に達しましたので放送番組審議会を開催いたします。 まず、業務局長の岡本から、ご挨拶させていただきます。
岡本	自己紹介をさせていただきます。 また、今回から委員にご選出させていただいた方もいらっしゃいますので、順に自己紹介をお願いします。 (各自自己紹介)
名嘉	委員長を西田委員にお願いいたします。
西田委員長	それでは議事次第に沿って進めてまいります。 まず、加入者数推移、サービス内容について説明願います。
奥林	J:COMグループ全体の加入世帯数は2011年2月末時点で、344万6000世帯となり、サービス別の内訳はTV271万世帯、I-NET170.9万世帯、Phone200万世帯を突破、合計642万世帯となりました。 またコミチャンの視聴可能世帯は246世帯と全世帯数の71%に。 神戸三木局の動きとしては、2011年4月より三木市へテレビ大阪の地上デジタル放送を開始しました。 新サービスとして、2010年6月に「J:COMTV My style」というパッケージサービスを開始。テレビ、I-NET、PHONEに加え、VODの見放題パックを選択して利用いただくサービス。 2011年2月には「J:COM WiMAX」が登場。月額利用料3600円で利用可能。 また2011年4月からJ:COM PHONE プラスが登場。既存の「J:COM PHONE」と同じ料金で「J:COM PHONE」「J:COM PHONE プラス」のご利用者様同士の通話が無料となるだけでなく、KDDIと全国のケーブルテレビ事業者が提供するケーブルプラス電話とあわせた全国300万以上の世帯との通話も無料で利用いただけ、競合他社に対抗。

	<p>また、J:COM TV のラインアップを追加。 HD チャンネルサービスの拡充、J:COM オンデマンドで3D コンテンツ配信（2010年4月～）など。 その他の報告として、 KDDI との事業提携が行われました。 ㈱ジュビターテレコム、住友商事、KDDI が2010年6月3社間のアライアンス関係の構築に関する覚書を締結しました。これにより通信事業・商品の提携、メディア事業としてVOD サービス、広告事業の連携などが行われます。</p> <p>ケーブルテレビ事業とチャンネル事業で分かれていたブランドを統一し、「総合メディア・サービス・カンパニー」としてのJ:COM を訴求。競合他社との差別化を図る。</p>
西田委員長	何か質問はございますか。
原委員	KDDI との業務提携を行うことでネットワークが大きくなって非常にいい。
岡本	特に電話が全国展開できてサービスとして非常にいいと思います。
西田委員長	では、番組についてご説明をお願いします。
西村	<p>地域の番組をご紹介します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2010 年組織の再編を実施。神戸芦屋・神戸三木・宝塚川西局エリアを芦屋事務所でカバー。現在4人で制作。 ・ 芦屋事務所で制作しているの番組 <ul style="list-style-type: none"> 「さりげに1週間」2010年10月よりリニューアル。毎週水曜日更新。23分 情報トピックス・エリアに特化したトレンド情報、生活情報、生田警察からのお知らせなど 「ココカラ」2011年3月までは「ちょっと一杯」と「tectec」で23分。 4月よりリニューアル。街歩き+視聴者投稿のVTRを放送する (パブリックアクセス) 番組。月2回更新。23分 <p>次にJ:COM 関西エリアの共通番組をご紹介します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2010年7月より「8時です！生放送！！」をリニューアル。 月曜日から金曜日の夜8時に、「かんさいを元気に」をテーマに様々な情報を「生放送」で放送。 ・ その他、全国統一の番組「つながるセブン」も月～金まで生放送。 「かつみさゆりのなかよしがいちばん」は依然人気番組。 特別番組として「とことんJ:COMデー」を実施。(2010年は6月、10月2回) 専門チャンネルの無料放送。 ・ 最後に東日本大震災に関しての対応をご紹介します。 当日11日～16日(月)18:00までウェザーニューズに切り替え。 「8時です！生放送」は18日まで放送自粛。 14日(月)より「つながるセブン」で、J:COM 災害募金のお知らせ、ライフライン情報などを放送。 18日(金)～関西MCからスタッフを仙台に3名派遣。「8時です！生放送」「つながるセブン」放送内で、仙台の状況と関西での支援の取り組みを配信。

	全国展開で「がんばろう！日本」の応援メッセージ CM を制作。6 月末まで放送。
西田委員長	ご意見はございますか？
原委員	放送している時間が分かりづらい。放送する時間帯を検討する必要があるのでは？ また地域の情報をもっと見たいと思うが、地域の番組の PR 方法があまりうまくいっていないのでは？
井上委員	PR の方法も検討したほうがいい。また若い世代の人の声を聞く必要がある。
西村	今後の参考にさせていただきます。 (番組視聴 「さりげに 1 週間」「ちょっと一杯」「tectec」を抜粋)
岡本	お店紹介をしているが、地図を明記したほうがいい。
西田委員長	三木市でも多くの行事をしているので、三木にも取材に来て欲しい。 やはり自分の住んでいる街の情報が見たい。
井上委員	先日布引ハーブ園で取材しているところを見た。取材先などで番組の PR 方法を検討されてみては？
原委員	民放などのばかばかしいお笑い番組はいらない。
高橋委員	ビデオカメラの普及で、一般の方がビデオ制作をしている。そういった作品を放送してはどうか。
西村	4 月より放送している「ココカラ」は一部一般の方や企業、団体が制作したビデオを放送する番組です。今後多くの作品を取り上げていきたいと思っています。 その他のご意見も参考にさせていただきます。
西田委員長	他にご意見はございますか。 特にご意見がないようであれば、これで終了したいと思います。
名嘉	貴重なご意見を参考に、今後の番組制作や営業活動に取り組んでまいります。 本日は有難うございました。

以上